

第1回

科学ジャーナリスト 寺門和夫さんと行く

# NASAケネディ宇宙センターと スミソニアン博物館めぐり7日間

旅行日程：2020年6月10日(水)～6月16日(火)



科学ジャーナリストの  
寺門和夫さんが全行程  
同行します！

[https://travelpartners.co.jp/special\\_001](https://travelpartners.co.jp/special_001)



**株式会社トラベル・パートナーズ** 【営業時間】月～金 10:00～18:00(土日祝日休み)

観光庁長官登録旅行業第1623号 一般社団法人 日本旅行業協会正会員

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町25-6 KCMビル2階

TEL:03-5645-3511 FAX:03-5645-3775

URL: <https://travelpartners.co.jp>

E-mail: [toiawase@travelpartners.jp](mailto:toiawase@travelpartners.jp)

担当: 望月



[https://travelpartners.co.jp/special\\_001](https://travelpartners.co.jp/special_001)

# 見どころ満載！他では体験できないアカデミックな旅をご堪能下さい！

寺門先生の解説付きでケネディ宇宙センターとスミソニアン博物館群を見学する贅沢なツアーで、あなたのアカデミックな好奇心を満たします。参加者には**寺門先生監修のオリジナル宇宙デザイングッズ**もプレゼント！

時代の先を読む科学ジャーナリスト 寺門和夫さん



1947年9月12日生まれ（9月12日は1992年に「宇宙の日」になった）。早稲田大学理工学部電気通信学科卒業。株式会社教育社で科学雑誌『ニュートン』副編集長、『バイオテクノロジー日本語版』編集長などを歴任。現在、一般財団法人日本宇宙フォーラム宇宙政策調査研究センターフェロー。科学ジャーナリストとしても活動。テレビやラジオ番組のコメンテーターとして、最新の科学情報を解説している。主な取材分野は宇宙開発、天文学、惑星科学、ゲノム科学、先端医学、古生物学、地球環境問題など。日本および海外の科学者や研究機関に幅広いネットワークをもっている。海外取材経験も多く、NASAやロシアの宇宙センターを1980年代からたびたび訪れている。

当ツアー中には、寺門先生による「アメリカの宇宙開発の歴史」についての講義も行われます。講義の後は、実物を見に航空宇宙博物館へ！講義で詳しい話を聞いた後、実物の宇宙船等を目の当たりにすれば、感動もひとしお。きっと一生記憶に残る体験に違いないはず！

## ツアーのハイライト

### ケネディ宇宙センター

オーランドから東へ車で1時間ほどのCape Canaberalに位置する宇宙テーマパーク。センター内には宇宙に関する展示やアトラクションが多数あります。広大な敷地内のバスツアーもあり、宇宙センター内部も見学可能。当ツアーでは宇宙飛行士と食事ができるプランと立ち入り制限エリアに入れるツアーも含まれます！最新のロケットに関する展示が見られるのも魅力です。



### スティーブン・F・ウドヴァーヘイジー・センター（国立航空宇宙博物館別館）



ハンガー型の施設内に300機以上の航空機・宇宙機が並んでいる光景は圧巻です！スペースシャトル「ディスカバリー号」や超音速旅客機「コンコルド」などの実物も見ることができます。「紫電改」「晴嵐」など、日本の戦闘機も多数展示されています。



### 国立航空宇宙博物館



宇宙航空マニアなら一度は見に行きたい世界最大級の航空宇宙博物館。館内にはライト兄弟の飛行機からアポロ号の実物まで航空宇宙の歴史に触れられる貴重な資料が多数展示されています。※2020年リニューアルオープンのため一部工事中のエリアがあります

### 国立自然史博物館

世界的有数の規模を誇る自然史博物館。古生代から現在までの生命の歴史が迫力のスケールで展示されています。鉱物や宝石などの展示も豊富で見どころの一つとなっています。世界一大きなダイヤモンドや豪華な宝飾品の展示も。

#### 見どころポイント！

- ・6600万年前の恐竜たち：ティラノサウルス、トリケラトプスなど
- ・パージェス頁岩の生物たち「カンブリア紀の大爆発」が明らかになったこの地層を初めて調査したのがスミソニアン協会の会長となったチャールズ・ウォルコットでした。



#### 見どころポイント！

- ・マーキュリー宇宙船(フレンドシップ7)：ジョン・グレンがアメリカ初の地球周回飛行を行った
- ・アポロ11号司令船(コロンビア)：人類初の月着陸に成功
- ・ベルX-1：はじめて音速の壁を破った有人航空機
- ・X-15：マッハ6.7を記録した有名なロケット機

スミソニアン博物館群エリアには他にもアメリカ史博物館、ナショナルギャラリーなど有名な博物館、美術館が多数並んでいます。自由時間にはご自分のご興味のある館の見学をお楽しみいただけます。

# ツアー内容

令和元年10月21日作成

| 行程 | 日付   | 発着地 | 時刻                 | 概要 | 食事       |   |   |   |   |
|----|------|-----|--------------------|----|----------|---|---|---|---|
|    |      |     |                    |    | 朝        | 昼   | 夜 |   |   |
| 1  | 6/10 | 水   | 東京(成田)<br>オーランド    | 発着 | 午前<br>午後 | 空路にて米国内乗り継ぎ、フロリダ州オーランドへ着後、ホテルへ<br><オーランド泊>  | 機 | 機 | - |
| 2  | 6/11 | 木   | オーランド              | 滞在 | 終日       | ケネディ宇宙センター見学<br><b>★見どころ!</b><br>宇宙飛行士が同席するランチと、立ち入り制限エリアに入れる特別ツアーを含みます<br><オーランド泊>   | ● | ● | - |
| 3  | 6/12 | 金   | オーランド<br>ワシントンD.C. | 発着 | 午前<br>午後 | オーランドより国内線にてワシントンD.C.へ<br>スティーブン・F・ウドヴァーヘイジー・センター見学<br><b>★見どころ!</b><br>大迫力! 実物のスペースシャトルを間近で見られます<br><ワシントンD.C.泊>   | ● | - | - |
| 4  | 6/13 | 土   | ワシントンD.C.          | 滞在 | 午前<br>午後 | 寺門先生によるアメリカの宇宙開発の歴史についての講義<br>国立航空宇宙博物館(スミソニアン博物館群内)<br><b>★見どころ!</b><br>博物館では午前中の講義の内容に関わる展示物を寺門先生の解説とともにご覧いただきます<br>※[オプション]夕食: 寺門先生を囲んでのお食事会<br><ワシントンD.C.泊> | ● | - | ※ |
| 5  | 6/14 | 日   | ワシントンD.C.          | 滞在 | 午前<br>午後 | 国立自然史博物館(スミソニアン博物館群内)見学<br>自由行動<br><b>★見どころ!</b><br>周辺には博物館・美術館の他、ホワイトハウスや国会議事堂など多くの観光名所が徒歩圏内にあります<br><ワシントンD.C.泊>  | ● | - | - |
| 6  | 6/15 | 月   | ワシントンD.C.          | 発  | 午前       | ホテル発、空路にて帰国の途へ<br><機内泊>   | 機 | - | - |
| 7  | 6/16 | 火   | 東京(成田)             | 着  | 午後       | 東京(成田)着   | 機 | - | - |

利用予定航空会社 全日空、ユナイテッド航空

利用予定ホテル オーランド: ラディソン リゾート アット ザ ポート (2泊)

ワシントンD.C.: ザ マディソン ワシントン DC ヒルトン ホテル(3泊)



旅行代金 (お一人様あたり) **398,000円**

一人部屋追加代金 **75,000円** [オプション料金]

ビジネスクラス追加代金 **450,000円** ・寺門先生とのディナー **7,800円**

【募集人数】 40名様 (最少催行人数12名様)

※成田空港施設使用料(3,660円)、米国空港利用税(7,440円)、燃油サーチャージ(28,000円)は別途必要となります。(令和元年9月現在)

【旅行代金に含まれるもの】

- ①全旅程のエコノミークラス航空運賃 ②フロリダ2泊、ワシントンD.C.3泊宿泊代(2名様1室利用) ③ケネディ宇宙センター入館料およびオプション料 ④寺門和夫さんによる解説・講義費用 ⑤日程表記の専用車費用代金 ⑥予約・手配手数料 ⑦添乗員同行費用 ⑧海外手配旅行保険

